

## 臨床研究「がん化学療法に対するペグフィルグラスチム（ジーラスタ®）併用における発熱性好中球減少症発現率に関する観察研究」について

筑波大学附属病院薬剤部では、標題の調査研究を実施しております。この研究に関してご質問などがございましたら、最後に記載しております【問い合わせ窓口】までご連絡ください。本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

ペグフィルグラスチムの投与タイミングが発熱性好中球減少症の発症率に与える影響について調査し、今後の有害事象の管理に役立てます。

### ② 研究対象者

2014年11月1日から2022年12月31日までに当院でペグフィルグラスチム（ジーラスタ®）の投与を受けた患者さん

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後 ～ 2023年3月31日まで

### ④ 研究の方法・取り扱う情報の項目

筑波大学附属病院を受診した患者さんのうち、ペグフィルグラスチム（ジーラスタ®）の投与歴がある患者さんを対象とし、患者背景、投与目的、発熱性好中球減少の発現割合、レジメン、用法用量、有害事象を電子カルテ上の診療情報から調査します。

### ⑤ 取り扱う情報の第三者への提供について

本研究をより質の高い研究とするために、他の病院と協力しデータの解析を行っていますが、他の病院へデータを送る際は、個人情報のない匿名化した情報に加工し、パスワードをかけた上でメールにより送付します。個人情報を病院の外に持ち出すことはありません。

### ⑦ 情報の管理について責任を有する者

茨城県立中央病院薬剤部 大神 正宏

### ⑧ 研究機関名および研究責任者名

茨城県立中央病院薬剤部 大神 正宏

筑波メディカルセンター病院 泉 玲子

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 平井 利幸

独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター 田部井 彰

⑨ 保有する個人情報の利用目的、開示手続

今回当院で使わせていただくデータは、すでにカルテ記録として残っているものですので、改めて検査や手技をお願いすることはありません。また、匿名化して扱いますので、お名前など個人が特定される情報が外部に出ることはありません。この研究から得られた結果は、学会や専門雑誌での発表に使用されますが、いずれの場合にも名前や生年月日、住所などの個人が特定できる情報は一切公表されず、プライバシーは十分に守られます。また、患者さんご本人には、ご要望があればいつでも情報を開示することができます。

⑩ 本研究への参加を希望されない場合

ご自身が調査の対象であるかどうかを確認されたい場合は、下記の【問い合わせ窓口】までお問い合わせください。また、研究への参加を希望されない場合には、結果の公表前であれば対応致しますので、ご遠慮なくお申し出ください。

【問い合わせ窓口】

研究担当者：花井 誠 / 渡邊 雅明（薬剤部・薬剤師）

研究責任者：本間 真人（筑波大学医学医療系・筑波大学附属病院薬剤部）

連絡先：筑波大学附属病院

住所：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

電話：029-896-7165（薬剤部調剤室、平日 8 時 30 分～17 時 15 分）